

新着図書から佐賀に関する本のご紹介

(平成26年2月11日掲載)

貸出と予約の開始は2月11日(火曜日)、インターネット予約の開始は2月18日(火曜日)です

『佐賀酒ものがたり』
平尾 茂 著
西日本新聞社 刊
うまい地酒にはワケがある！躍進する佐賀の23の蔵元と支える人々を紹介する酒造ガイドブック。世界で評価される日本酒王国・佐賀の秘密を明らかにする。
請求番号：588.5/H,67

『種痘伝来』
アン・ジャネッタ 著
岩波書店 刊
牛痘種痘の最新技術を日本に伝え、広めようとする苦闘の中で形成されていった国内外の医師や学者の知的ネットワークを辿りながら、その後の日本の近代化を準備することにもなった彼らの営みを生き生きと描き出す。幕末から明治にかけて活躍した佐賀出身の蘭方医の伊東玄朴、佐賀藩第10代藩主の鍋島直正について記載あり。
請求番号：493.8/J,22

[➡バックナンバーはこちら](#)

[➡インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

郷土資料室の新作資料一覧

[➡詳細はこちら](#)

郷土資料室の本は貸出を行っておりません。
郷土資料室での閲覧をお願いします。

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)